

耐熱用材質特集

耐熱用ステンレス



S310S



詳しくは弊社 HP をチェック



S310S耐熱材(ステンレス)とは、主に高温環境下で用いられる、耐熱オーステナイト系ステンレス鋼の代表的な材質です。

SUS310Sはニッケル(Ni)を20%、クロム(Cr)を25%含有し、耐熱ステンレス鋼である「SUS309S」よりも耐熱性に優れ、ステンレスの中でも流通量の多い「SUS304」より耐食性が高いです。

1,000℃程度まで対応可能※

※強度は、高温になるほど低下していくので、用途によっては使用温度に注意する必要あり
※700～900℃で長時間加熱されると、シグマ相という常温で脆い組織が生成するので、注意が必要

耐熱用合金鋼 (鉄)



SNB



詳しくは弊社 HP をチェック



SNB材は高温用の合金鋼ボルト材です。

原子力発電設備に用いる材料規格の一つであり、JIS規格では、SNB5、SNB7、SNB16の三種類が存在します。(それぞれ1種、2種、3種という名称アリ)

SNB材は3種とも、400℃近い高温化でも、許容引張応力が常温とほとんど変わりません。

※400℃近い高温化でも使用できる鋼材は限られています。

400℃程度まで対応可能

耐熱用材質 主なラインナップ

- S301S材六角ボルト(全ねじ) ●S310S材座金(ISO/JIS規格)
- S310S材六角ボルト(半ねじ) ●S310S材スプリングワッシャー
- S301S材寸切りボルト(荒先) ●S310S材六角ナット1種
- S310S材六角穴付ボルト(CAP)

高温高压用材質

ならトミタラシにお任せください！

材質の選定からお手伝いいたします！

お問い合わせはこちら
トミタラシ

富田螺子株式会社

TOMITARASHI CO., LTD.

〒146-0082 東京都大田区池上7-21-3

☎ 03-3754-6228

📄 03-3755-2913

✉ info@tomitarashi.com

